## 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.3-45)

件名	テスター取扱時におけるポンプ停止
事象の概要	
(1)発生場所:機器	精製建屋:管理区域内の制御盤
(2)設備の概要	非放射性の廃液を取り扱う設備や除染用の試薬を取り扱う設備等の運転を制御する盤。
(3)発生の状況	保修作業中
(4)概要	酸除染液調整槽ポンプの分解点検のため、当該ポンプの制御信号の電圧値を測定する際、テスターの測定レンジを誤って電流計レンジにした状態で測定したため、短絡し、酸除染液調整槽ポンプが停止。 *他の建屋も含め同種の作業においても、同様な事象の発生が予想される。
(5)原因	保修作業時におけるテスターの取り扱い作業ミス
事象による影響	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する精製建屋の換気設備が稼働している室内での事象 及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本 事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 本事象は運転中の酸除染液調整槽ポンプが停止したものであり、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。なお、酸除染液調整槽ポンプの停止により予定していた除染作業が遅延することは有り得るものの、安全上の問題が生じるものではない。
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 復旧作業にあたっては、定められた放射線管理計画書に従って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 工程停止期間中に行う保修作業のため他工程への影響は生じない。
対応の概要	(1) 端子の復旧を確認した後、定められた手順に従い除染作業を再開する。
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)
情報区分*1	トラブル情報 運転情報 清掃・調整等で復旧可能な機器故障 機器故障 機器停止 等

